NEWS FROM ROKEN

老健だより

第6号

明るい笑顔、大事にしたいです。

老健施設のこの一年 ―― 2
行事紹介　H7.3月、4月・H7年度行事計画 ―― 3
介護シリーズ　—口腔ケア— ―― 3
新人紹介 ―― 4
訪問看護部より　—新人紹介— ―― 5
八鹿小との交流会 ―― 6
お知らせ ―― 6
編集後記 ―― 6

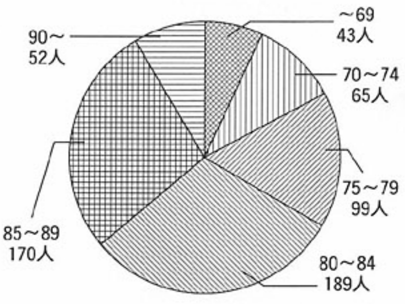
発行　公立八鹿病院　老人保健施設 施設長　谷　尚　平成7年6月発行
兵庫県養父郡八鹿町下網場413　TEL.0796(62)2355　FAX.0796(62)2388

老健施設のこの一年

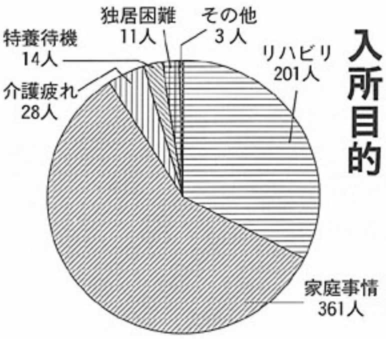
平成六年を振り返って（平成六年四月～平成七年三月）

早いもので、平成六年度もあっという間に過ぎました。老健では六一八名の利用者の皆さんと一緒に様々な行事を展開して過ごしました。その一部を今回「老健だより」で紹介し、お世話になった皆様に感謝の気持ちをお伝えすると共に今後も明るく、楽しい療養生活が送れる施設をめざして、頑張りますのでご指導、ご協力をよろしくお願いします。

入所者年齢別構成



入所目的



毎日の生活の中でこだわりを持ちながら、楽しく、明るく、こんな行事を企画して過ごしました。

ボランテイアさんありがとう

一年を振り返って

古川 綾子

早いもので、老人保健施設へ勤務移動し、一年が経ちました。医療の中で、こまネズミのごとく、走り回って来、今回、老健という医療と福祉の中間、病院と家庭の中間と言われる施設の門をたたき、悪戦苦闘の毎日でした。老健施設の四つのキーワードは、自立支援。家庭復帰。家庭的雰囲気。家庭、地域との結びつきです。老人の自立を目標に、セルフケアを、病院看護とは別の角度で、考え、自分で、出来る様に援助すると、位置づけています。ともすると「病院では、食事はベッドまで運んでくれるのに、ここでは、何もしてくれん。」と、入所者に評価される時もあり老健施設に対する認識が、まだまだ低い事を痛感します。家庭復帰の促進では、七十五%の方が、家庭へ退所されますが、その過程では、家族間の持つ問題などが、クローズアップされ、難しい問題も残しています。老健が、楽しすぎてもいけない入所者の方もいる事も事実です。あくまで家庭が、ホームグラウンドであり一に家庭、二に老健と、言ってもらえる様な関係作りが大切と思われます。家族の中には、まだまだ老人ホーム、老人病院と同じ様な施設と考えている方がおられます。老人の意志、QOLを無視し、ただ困っている。預かって欲しいと相談に来られるケースもあります。又在宅介護の中で老健が果たす機能もPR不足で、まだまだ十分に、利用されていないのが現状です。在宅サービスの中で、ショートステイ・デイケアをもっともっと活用していただいたらと考えます。今年度は、ケアの質の向上に、ケアプラン（老人版看護診断）を導入、学習中です。一人の入所者に関わるすべての職種の方で協議し、同一レベルのケアを提供できる様、試行錯誤中です。

まだまだ、課題は、山積されています。一つ一つの経験をかてに、基本理念に沿った老人保健施設作りに努力していきたいと思います。

◇行事紹介◇

おひな祭り H7・3・8

◀今日はひなまつり。園児といっしょに楽しみました。

◀かわいいおひな様。素敵な作品ができました。

お花見会 H7・4・26

◀思わぬ芸人に、場内大爆笑。

◀お花見しながらお弁当。お腹一杯なったかな。

平成7年度 年間行事予定

5月　こいのぼり
6月　さなぼり会
7月　七　夕
8月　納涼大会
9月　敬老会
10月　運動会
11月　文化祭
12月　クリスマス会
1月　新年会
2月　節　分
3月　おひな祭り

介護シリーズ

口腔ケアー
（お口の中は清潔に）

　高齢者のケアーで忘れられがちなのが、この口腔ケアーです。清潔な口腔は、基本的生命維持だけではなく、疾病の予防となります。また、食欲の満足感は、生きがいや、生への実感や意欲にもつながります。

　しかし、加齢とともに、自分の残存歯牙数が減少し、口腔ケアーがなおざりにされる傾向があります。その為、歯槽膿漏やその他の感染を起している場合を、多く見かけます。「どうせ少ししか歯が残っていないから。」「もう入れ歯なんだから。」といい加減な手入れをせずに、充実した日々を送ってもらう為にも、歯牙を含めた口腔ケアーを行なってあげましょう。

口腔ケアーのポイント

　どんな持ち方でも、どんな方法でも良いので、本人のできる範囲は、出来るだけ自分でするように進めましょう。

　動けない老人でも、どこででも行なう「その場みがき」を行ないましょう。

　食べた後はみがくということを習慣化しましょう。

（入れ歯と自分の歯牙の手入れは、別々にしましょう）

手　順

自分の歯と口の中	入れ歯
↓	↓
残っている歯をみがく	入れ歯をはずす
↓	↓
口の中をぬぐう	入れ歯をみがく
↓	↓
うがいをする(洗口)	水の中で保管

フレッシュ新人紹介

(生)生年月日・(住)は住所
(趣)は趣味

老健 介護福祉士
中村和成

(生)S50・1・28
(住)関宮町尾崎
(趣)ギター・ドライブ

まだ学校を出たばかりで老健での仕事がうまくスムーズに行えないと思いますが、先輩方の教えをいただきながらがんばっていこうと思っています。よろしくお願いします。

老健 介護福祉士
正垣佐和子

(生)S46・8・24
(住)豊岡市栄町
(趣)ドライブ

四月より、老人保健施設でお世話になる事になり、現在希望と不安が入り交じった心境です。入所されておられる方々が、少しでも楽しく生活出来るよう私自身何か出来ればと思っています。一日でもはやく皆さんの名前を覚え、そして思いやりを忘れず頑張っていきたいと思っています。

老健 介護福祉士
武村智子

(生)S49・8・31
(住)八鹿町八木
(趣)ドライブ・
音楽鑑賞etc…

初めまして、今日は。四月から三階で勤務させて頂いています。私の個身の処遇目標は、「少しでも一日を楽しく過ごして頂く」事で、この初心目標をいつまでも忘れずに取り組もうと思います。しかし、まだまだ未熟ですので、ご指導の程、よろしくお願い致します。

老健 介護福祉士
田中美幸

(生)S50・2・12
(住)和田山町枚田
(趣)ピアノ・音楽を聞く事

老人保健施設へ就職しての決意は色々ありますが、その中でも入所者や他の職員さんに信頼される職員になりたいと思います。

色々とご迷惑をかけたりすると思いますが、一生懸命がんばりたいと思います。

よろしくお願いします。

老健 介護福祉士
田中美和子

(生)S50・1・16
(住)八鹿町朝倉
(趣)音楽鑑賞・読書

いよいよ新しい出発の時。「初心忘るべからず!」と言う様に、この意欲を、意気込みを常に持ち続けたい。

先輩方に、いろいろな学びを得ながら、自分なりに一歩一歩成長していこう…と強く思っている今日、この頃。

ご迷惑も多々お懸けしますが、よろしくお願い致します。

老健 介護福祉士
中尾田鶴代

(生)S50・2・11
(住)八鹿町八鹿
(趣)ピアノ

この度、老健で入所者の皆さんのお手伝いをさせて頂くようになりました。まわりを楽しく、又まわりを明るくできる寮母になるのが私の目標です。老健の先輩方、入所者の皆さんの一員として毎日頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

老健 相談員
橋本はづき

(生)S46・8・13
(住)養父町浅野
(趣)旅行・スポーツ

まだまだ未熟ものですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

訪問看護部より

平成七年四月、八鹿病院の在宅ケアを担当する部（南但訪問看護センターの訪問リハビリ、病院訪問看護部）に、新しいスタッフが配属されました。現在の対象者は、一〇五名おられ訪問部としましては在宅で療養されておられる方々が満足され喜んでいただける様な訪問をといつも心がけています。

それぞれの方に自己紹介をしてもらいます。

南但訪問
看護センター
早崎美和子

九月に勤務移動で病院訪問看護を午後から務めさせていただいて半年。この度訪問センター勤務としてひき続き在宅ケア部の一員になりました。ひき続きとはいえ四月からは、朝礼やミーティングにも参加でき、改めて気のひきしまる思いです。この半年の間、初めての訪問先での緊張。患者、

家族の言葉一つに動揺したり思わず言葉を失ってしまったこと。介護者の言葉に感動したり共に涙を流したり笑ったり、いろいろなことがありました。毎日が緊張の連続で未だに余裕のもてない状態ですが、こんな私でも待っていて「ありがとう」といってくれる時は反対に感謝の気持ちでいっぱいになります。反面一つ間違えばせっかく築いた信頼関係を一度に失ってしまうこの仕事、いろいろ考えればストレスは大きいのですが、良い仕事ができるよう体はもちろん心の健康を大切にし皆様とがんばっていきたいと思います。よろしくご指導お願い致します。

南但訪問
看護センター
長野操江

長年に渡り病棟勤務をしておりましたが、この度配置移動で南但訪問看護センターにて働かせていただく事になりました。

想像していた以上に在宅で療養されている方が多い事に驚き、又、個々の患者のかかえている問題点の千差万別さを現実の場で見て訪問看護の重要性について考えさせられています。家庭内で介護されている家族の方達がある時は心細そうに、又ある時には自信ありげに嬉しそうに話して来られる時には、訪問するスタッフを心待ちされているんだなという事がよく伺えます。

病院内と地域という全く異なる視野の中で、患者、家族のニーズに答えられる様、更に深く看護婦としての役割について考え直してみたいと思います。又、家庭の中で介護されている方が精神的にも安定し、明るい介護生活が送れる様援助して行きたいと思っていますのでどうぞよろしくお願いします。

訪問
リハビリ担当
吉谷祥子

四月より一階の在宅ケア部から、訪問リハビリ活動を行っている吉谷祥子です。八鹿病院に就職してはや四年。病院の理学診療科にいた時とは違った仕事となり、まだまだ慣れない部分もありますが、できるだけたくさんのお宅へうかがうことが出来ればと、走りまわっている毎日です。訪問リハビリでは、自宅でみなさんがより人間らしく生きがいを持って生活できるように、また家族の方々の介護の負担を出来るだけ軽くできるように援助をすることを大きな目標としています。もし何かの縁で、お宅にうかがうことになりましたら、いろいろ話し合っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。最後に、老健で毎日訓練をされているみなさん、ただ手足を動かすのではなく、家に帰ってからのことを考えて、実生活に必要な動きの獲得を目指して下さい。まず自分で行なってみる気持ちが大切だと思います。

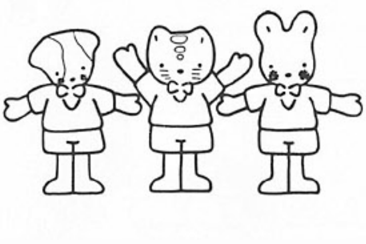
病院
訪問看護部
山下ふみ代

四月の勤務移動により、病院訪問看護部にお世話になることとなりました。ユニホームも新たに、新卒で入職した時の事を、思い浮かべ、緊張の中で一週間がすぎました。病院との違いに、とまどいながらも、少しずつ、家庭へと、出むかしていただいています。

私自身、在宅での生活状況など、本当に、予想もつかないいままでのスタートであった為、おどろく事が多くあります。人工呼吸器を、つけている人、麻痺がありベッド上での生活をしいられている人、それらの人々が、家族に支えられて、一生懸命、生きている姿には、家庭での生活の意義を考えさせられます。訪問を楽しみに待たれ、喜こばれる姿、笑顔でむかえてくれる患者、家族。病院とは、又違った角度から〝看護〟を見つめてみたいと思います。患者、家族が安心して家庭での生活が送れる様、少しでも手助けが出来ればと思っています。よろしくお願い致します。

病院
訪問看護部
長瀬美佐子

午後より訪問看護に配属ときいて正直なところ、とても不安です。こんな私が一員となり果たしてやって行けるのだろうか。しかし、そんな思いの反面、在宅ケアの現状を体で知ることができるし、自分もその看護に携わり少しでも対象者の方たちの役に立てればという思いとで、少々複雑な心境ですが、自分なりにがんばります。よろしくお願いします。



八鹿小との交流会

去る三月十一日(土)に八鹿小学校の子ども達と楽しいひとときを過ごしました。手話歌・バトン・紙芝居などを披露してくれました。

その時の子ども達よりお便りや作文がとどいていますので紹介させていただきます。

守本育美

老健施設のみなさん、このまえは、私達はとても楽しかったです。みなさんはどうでしたか。

音楽では、あまり練習できなかった曲もあったけど、みなさんにきいてもらえてうれしかったです。

みなさんといっしょに、遊んだり、歌ったりして、楽しいことばかりでした。みなさんには、歌をうたってもらったりして、ありがとうございました。

この日のことははっきりと覚えています。楽しかったこの日。また、がんばって練習して、そちらに行きたいです。

老健施設のみなさん、元気で長生きして下さい。

ろうけんにいったこと

六年 谷 耕太郎

この前ろうけんに行きました。ろうけんにいく一か月ほど前からじゅんびをしていました。しゅわのれんしゅうをしたりつるをおったりしていました。ぼくは○と×のカードをつくったりもんだいをつくったりしました。そうしているのもつかのまで、ろうけんに行く日があすの日がきました。ほうかごに音楽クラブとあわせました。

次の日の朝に学校にあつまりました。

ぼくのかんがえた○×クイズの問だいがかいてあるかみをよみなおして、ポケットにいれました。そして、ろうけんまであるいて行きました。

そして、するところに行きました。五十人あまりの人がいました。そのとき、にもつのせいりをしていて、問だいのかみがないのにきづきました。そのときおもわず小さい声で、「ない。」と言ってしまいました。ないないと思っているまもなくぼくのでばんでした。しょうがないからおぼえているのをいいました。だけどおぼえていたはずなのに、前にたつとあがって声もでなくなってしまいました。でも、なんとかできて、ほっとしました。そして、クライマックスのつるのくびかざりを首にかけてあげました。わたすときにあくしゅをして、「がんばって下さい。」といいました。

この体けんは心にのこる体けんにしたいと思いました。

お知らせ

〔採用〕
中村 和成（介護福祉士）
正垣佐和子（〃）
武村 智子（〃）
田中 美幸（〃）
田中美和子（〃）
中尾田鶴代（〃）H7・4・1

〔退職〕
小野山恵子（介護職員）H7・3・31

〔移動〕
内田 美穂（老健→病院）
橋本はづき（病院→老健）H7・4・1

〔結婚〕
朝野 勝代（介護福祉士）
旧姓（井上）H7・4・8

編集後記

▽春 出発の時…
新たに出発の時がやってきました。人それぞれに歩む道は違っても、希望を持って、力強く一歩一歩前進していきたいものです。

▽「老健だより」も施設と利用者家族、地域の皆さんとの交流ができればとの願いをこめて発行いたしております。本年度も皆さんのご支援をお願いします。